



# 平成28年度 まちの予算と仕事

## 目次 contents

- 2……一般会計予算の中身を見てみよう！
- 3……普段の生活に見立てると・・・
- 4……お金の使いみち
- 5……特別会計と水道事業会計の予算
- 6……まちの主な仕事
- 12……町の財政状況について

平成28年度に行う主要事業と予算の概要、町の財政状況についてお知らせします。

皆さんに納めていただいた税金などがどのように使われ、まちづくりがどのように進められているのか、各種会計の予算状況に沿って主な町の仕事をお知らせします。

**問** 財政課 財務担当 (☎358-0619)

富谷町では、市制を踏まえたまちづくりの将来ビジョンとして「住みたくなるまち日本一」を掲げ、「100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ」を実現します。そして、2060年時点の将来人口6万人を目指します。



## 将来ビジョン・将来人口目標実現に向けた計画の枠組み

### ■富谷市総合計画

住みたくなるまち日本一を目指し、人口増加の将来目標の達成を視野に入れた、10年後の富谷市が目指す将来像を描き、将来像実現に向けたまちづくりの目標とまちづくりの方針を明確にし、市民と理念を共有しながらまちづくりを実現していきます。

### ■富谷市総合計画前期基本計画

総合計画が目指すまちづくりの方針の具現化に向け、当初の5年間で実施すべき具体的な施策を定め、計画に沿って着実に実施していきます。

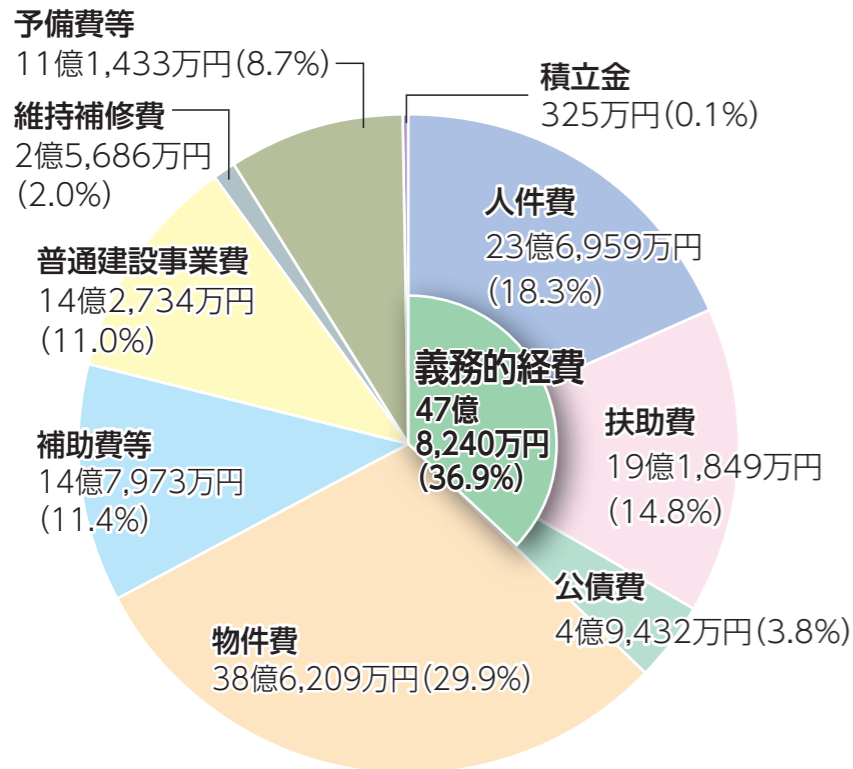
### ■富谷市地方創生総合戦略 (5年間の重点事業)

「まち・ひと・しごと創生法」の趣旨に即し、前期基本計画の中でも特に人口増加に向けて即効性のある効果的な事業を抽出し、明確な達成目標を定めながら、5年間で重点的・戦略的に実施するものです。

## 2. 歳出(支出)

市制移行に向けての準備費用等により予算の肥大化が懸念されましたが、町では予算案を精査し、財政への影響を最小限に抑えることに努めました。

### このお金は何に使われるの？



- 義務的経費**  
人件費、扶助費、公債費の3つからなり、支出することが義務づけられている経費です。
- 物件費**  
賃金、旅費、交際費、需要費、役務費、備品購入費、委託料、使用料・賃借料などの経費です。
- 補助費等**  
各種団体に対する助成金や報償金、役務費などの経費です。
- 普通建設事業費**  
公共または公用施設の新増設等に要する経費です。
- 維持補修費**  
町が管理する道路や学校などの施設維持や修繕にかかわる経費です。
- 予備費等**  
予定外の支出および予算を超過した支出へ対応するための経費などです。
- 積立金**  
基金へ積立てる経費です。

### 普段の生活に見立てると・・・

予算を一般家庭(年間収入・支出621万6,000円※)に見立てると

年間収入	年間支出
給料収入 270万5,000円 (町税)	生活費 310万5,000円 (人件費、物件費、予備費等)
パート収入 94万5,000円 (その他)	自宅の増築(修繕)費 81万円 (普通建設事業費、維持補修費)
銀行からの借金 52万1,000円 (町債)	子育て費(仕送り・学費等) 206万2,000円 (扶助費、補助費等)
親からの援助 165万5,000円 (地方交付税、国・県支出金)	ローン返済 23万7,000円 (公債費)
貯金取崩 39万円 (繰入金)	貯金 2,000円 (積立金)
収入計621万6,000円	支出計621万6,000円

※一般会計予算額を全国消費実態調査における宮城県の年間収入621万6,000円に合わせたもの。

平成28年度

# 一般会計予算の中身を見てみよう！

～どのような事業にどれくらいのお金が使われるのかな??～

まず初めに・・・

### そもそも、予算って

1年(4月から翌年3月)に町へどのくらいお金が入ってくるのか(収入)、また行政サービスをどのように行うか(支出)を決めたものです。予算は町議会の審議と議決によって成立します。

### 一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といいます。国の制度改正や災害など不測の事態が起こり、予算の支出額や収入額を変更しなければならない場合に行います。

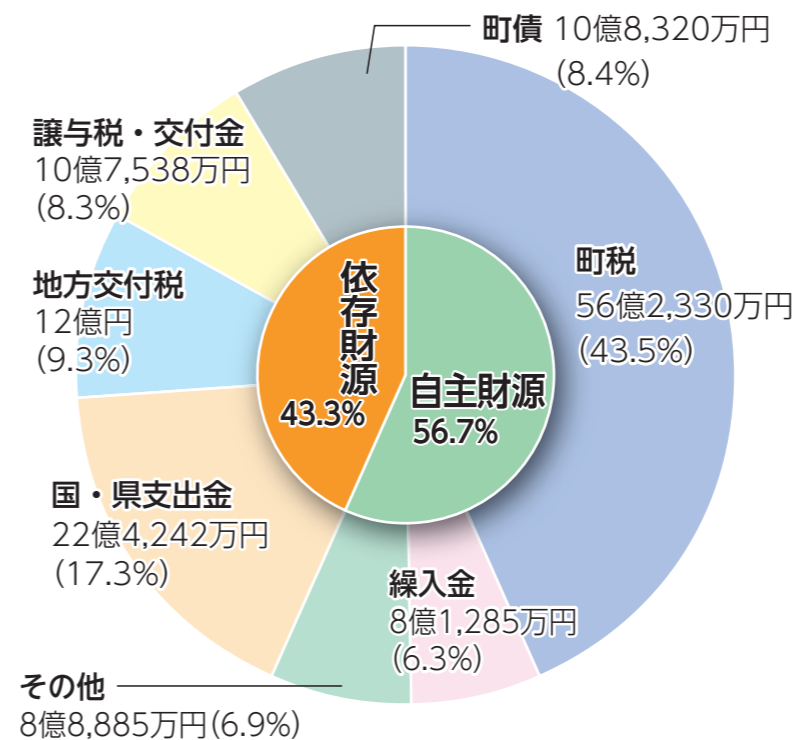
### 平成28年度一般会計予算

平成28年度当初予算は、「住みたくなるまち日本一」の実現を目指し、施策の具現化のため最大の効果が出るよう予算編成を行いました。2月23日開会の平成28年第1回富谷町議会定例会に上程され、予算審査特別委員会(3月9日～15日)の集中審議を経て、3月17日に原案可決されて成立しました。

**129億2,600万円** (平成27年度:119億3,500万円)

## 1. 歳入(収入)

### このお金はどこからやってくるの？



### ■自主財源 (56.7%) 73億2,500万円

地方公共団体が国に依存せず自ら調達できる財源のこと。代表的なものは町税で、他に繰入金、その他(諸収入、使用料・手数料、寄附金、繰越金など)があります。地方財政の自主性と安全性を確保する上では、歳入全体に占める自主財源の割合ができるだけ高いことが望ましいとされています。

### ■依存財源 (43.3%) 56億100万円

国や県の決定や割り当てに基づいて収入するもの。国・県支出金のほか、譲与税、利子割交付金等の各種交付金、町債が該当します。

- 町税**  
皆さんが町に納めた税金(町民税、固定資産税、軽自動車税など)です。
- 国・県支出金**  
国や県が使いみちを決めて交付するお金です。
- 繰入金**  
歳入の不足を補うために、基金(貯金)や特別会計から繰り入れたお金です。
- 地方交付税**  
全国どこでも同じ行政サービスが受けられるよう、国から配分されるお金です。
- 町債**  
町が銀行等から借り入れるお金です。

# 4. 特別会計と水道事業会計の予算

まず初めに…

## そもそも、特別会計って

特別会計とは、特定の歳入を充てて特定の目的の事業を行うもので、一般の歳入歳出と区分して会計処理を行う会計のことをいいます。  
各会計とも、厳しい財政事情のもと、健全な運営に努めていきます。

## 水道事業会計って何？

水道事業会計は、一般会計と異なり企業会計の方式によって経営しています。  
安全でおいしい水道水を安定供給するために、水道施設の維持管理等を行っています。

### ◎特別会計の予算

会計	当初予算額	主な内容
国民健康保険	43億1,883万円	国保医療費、特定健康診査など
介護保険	25億64万円	介護サービス給付費など
後期高齢者医療	3億1,513万円	後期高齢者医療広域連合への負担金など
下水道事業	8億8,298万円	公共下水道の整備など

### ◎水道事業会計

区分	当初予算額	主な内容
収益的収支	収入 11億3,075万円	収入のほとんどは水道料金で、支出は職員給与や固定資産の減価償却費など
	支出 11億2,594万円	
資本的収支	収入 1万円	支出は施設整備・拡充などの資産取得等の経費
	支出 1億3,018万円	

# 5. 昨年度との比較

## 昨年度の予算と比較すると…

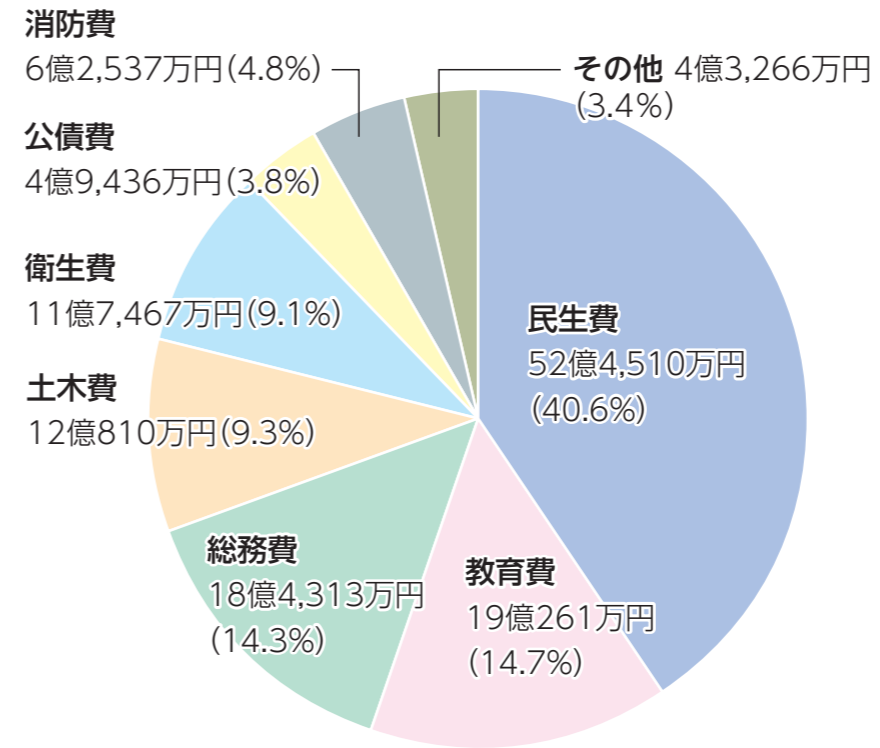
区分	平成28年度 予算額	平成27年度との比較	
		予算額	増減額
一般会計	129億2,600万円	119億3,500万円	+9億9,100万円
特別会計	80億1,758万円	79億3,833万円	+7,925万円
国民健康保険	43億1,883万円	44億9,810万円	-1億7,927万円
介護保険	25億64万円	22億9,856万円	+2億208万円
後期高齢者医療	3億1,513万円	2億8,472万円	+3,041万円
下水道事業	8億8,298万円	8億5,695万円	+2,603万円
総計	209億4,358万円	198億7,333万円	+10億7,025万円

昨年度と比較すると一般会計が対前年度比で9億9,100万円の増となっています。  
主な要因として、(仮称)富谷町子育て世代包括支援センター新築工事や、児童館および放課後児童クラブの整備工事、高齢者・障がい者交通対策事業等により、民生費において11億1,739万円の増となったことが挙げられます。

区分	平成28年度予算額	平成27年度との比較	
		予算額	増減額
民生費	52億4,510万円	41億2,771万円	+11億1,739万円
教育費	19億261万円	20億3,503万円	-1億3,242万円
総務費	18億4,313万円	18億4,412万円	-99万円
衛生費	11億7,467万円	13億6,398万円	-1億8,931万円
土木費	12億810万円	10億3,935万円	+1億6,875万円
消防費	6億2,537万円	5億7,464万円	+5,073万円
公債費	4億9,436万円	4億9,334万円	+102万円
その他	4億3,266万円	4億5,683万円	-2,417万円

# 3. お金の使いみち

## 実際に何に使われているか具体的に見てみよう



- 民生費**  
児童・高齢者・障害者福祉、医療助成など福祉全般の経費です。
- 教育費**  
小中学校・幼稚園の管理、生涯学習やスポーツ事業などの経費です。
- 総務費**  
防犯、交通安全、町民バスなどの経費です。
- 衛生費**  
健康や生活環境などの経費です。
- 土木費**  
道路の管理や改良、町営住宅、公園管理などの経費です。
- 消防費**  
地域の防災や消防団活動の経費です。
- 公債費**  
借りたお金やその利子を返還する経費です。
- その他**  
議会費などの経費です。

## 予算を町民一人あたりにすると…

### 民生費

子どもや高齢者、障がい者の福祉などに  
**100,298円**  
(79,630円)



### 教育費

小中学校・幼稚園など教育のために  
**36,382円**  
(39,259円)



### 総務費

防災や交通安全、町民バスの運行に  
**35,245円**  
(35,576円)



### 衛生費

ごみ処理や病気の予防などに  
**22,462円**  
(26,313円)



**247,175円**  
(230,245円)

※平成28年1月1日現在の住民基本台帳人口52,295人で換算しています。  
※( )内は昨年度の金額です。

### 土木費

道路や公園などの整備に  
**23,102円**  
(20,051円)



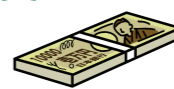
### 消防費

地域の防災や消防団の活動のために  
**11,958円**  
(11,086円)



### 公債費

借金返済に  
**9,453円**  
(9,517円)



### その他

産業や議会関連経費などに  
**8,275円**  
(8,813円)



## 保健福祉部 子育て支援課

**児童手当支給事業**……………11億2,389万円  
国の制度に基づき、中学校修了前までの児童を対象に児童手当を支給します。なお、児童手当は町で一定の財源を負担します。

**子ども医療費助成事業**……………2億3,730万円  
子育て家庭の経済的負担を軽減するため、入院・通院の医療費を助成します。

**児童館・放課後児童クラブ整備事業**……………2億2,713万円  
富ヶ丘児童館、あけの平児童館・成田東小児童クラブ、成田小児童クラブの整備工事等を行います。

**放課後児童クラブ運営事業**……………8,199万円  
放課後児童クラブを適正に運営します。



**地域子育て支援事業**……………794万円  
西コミ子育てサロンにおいて、子育てに関する相談支援や情報提供、一時預かりなどを行います。



## 保健福祉部 健康増進課

**後期高齢者医療制度運営事業**……………3億14万円  
宮城県後期高齢者医療広域連合と連携し、適切な運用を図ります。

**国民健康保険特定健康診査等事業・疾病予防事業**……………7,302万円  
富谷町国民健康保険に加入している方のうち、40歳から74歳までの方を対象に、生活習慣病に着目した集団健診ならびに個別健診を実施します。また、健診の結果により、保健師等が特定保健指導を行うことで予防や改善を図り、疾病の早期発見・早期治療・健康保持増進を支援します。

**健康プラン策定事業**……………569万円  
健康推進計画と食育推進計画の策定を実施します。

**認可保育所運営事業**……………5億3,894万円  
認可保育所の運営費です。

**保育所運営・維持管理事業**……………1億6,415万円  
町立4保育所の運営・維持管理費です。



**感染症予防事業**……………1億3,676万円  
BCG、麻しん風しんワクチン、四種混合ワクチン等の各予防接種費用を助成し、感染予防に努めます。

**認可保育所設置事業**……………1億1,965万円  
杜乃橋地区に、新たに認可保育所を建設します。

**妊婦支援事業**……………4,737万円  
妊婦教室の開催、母子健康手帳交付時の情報提供や相談などにより、妊婦が心身とも健康に過ごせるように支援を行います。また、妊婦健診については14回分を助成します。

**子育て支援事業**……………2,168万円  
新生児訪問・乳幼児健診や離乳食教室の開催、子育て情報誌の発行など、子育て家庭を支援します。

**病児・病後児保育室運営事業**……………1,075万円  
コミュニティクリニック上桜木内に「とみや病児・病後児さくら保育室」を開設し、保育施設に通っている乳幼児が、病気の回復期等により集団保育が困難な時期に、一時的に個別で預かります。

**住民検診事業**……………1億7,390万円  
生活習慣病予防の健康診査や各種がん検診、脳検診等を適正に行い、健康管理を促進します。

**感染症予防事業**……………2,363万円  
インフルエンザ対策として、原則65歳以上の方を対象に予防接種を助成します。また、感染症疾病の予防、公衆衛生の面から肺炎球菌の予防接種を実施します。

**黒川地区休日当番医事業**……………246万円  
黒川郡医師会と連携し、休日や祝日の当番医を設置します。

**健康推進員育成事業**……………250万円  
健康づくりに必要な知識習得のため、研修会などを開催し、健康推進員を育成します。

## 平成28年度に実施する

# まちの主な仕事

平成28年度に実施する主な仕事を紹介します。

## 教育委員会 教育総務課

**町立小学校維持管理事業**……………1億1,746万円

**町立中学校維持管理事業**……………7,944万円

**町立幼稚園維持管理事業**……………484万円

町立小学校8校、町立中学校5校、町立幼稚園2園の光熱水費、修繕、保守点検業務、改修工事等の維持管理に要する経費です。



**幼稚園就園奨励費補助事業**……………1億3,256万円

幼稚園の入園料および保育料等を助成し、子育て家庭の支援と幼稚園教育の振興を図ります。



**教育委員会運営事務**……………282万円  
教育委員報酬、費用弁償、消耗品費等の教育委員会の運営に要する経費です。

## 教育委員会 学校教育課

**町立小学校運営事業**……………7,824万円  
町立小学校8校の学校運営費です。

**町立中学校運営事業**……………5,073万円  
町立中学校5校の学校運営費です。



**町立小中学校図書推進事業**……………3,224万円  
心豊かでたくましく生きる子どもの育成のため、蔵書を充実させ、図書教育の強化を図ります。

**いじめ問題対策推進事業**……………26万円  
「いじめ問題対策連絡協議会」、「いじめ問題対策調査委員会」を開催し、関係機関と連携し、いじめの未然防止に向けた取り組みを行います。

## 教育委員会 生涯学習課

**総合運動公園運営・維持管理事業**……………5,585万円

スポーツセンターや武道館などを運営管理します。平成28年度は武道館トレーニング室のトレーニングマシン購入等を行います。



**町立幼稚園運営事業**……………2,396万円  
町立幼稚園2園の幼稚園運営費です。

**奨学金貸付事業**……………1,765万円  
奨学金貸付による高校・大学等の就学支援を行います。

## 学校給食センター

**学校給食センター運営・維持管理事業**……………4億7,541万円  
学校給食センターの円滑な運営による安定した学校給食の提供を行うため、給食センターの運営・維持管理を行います。



**西成田コミュニティセンター運営・維持管理事業**……………1,142万円

西成田コミュニティセンターの運営・維持管理費です。町民の交流・学び・憩いの場、コミュニティを育む学習施設として運営します。

**協働教育推進事業**……………452万円  
地域の教育力の向上や活性化を図り、地域全体で子どもを育てる環境を整備します。

## 総務部 町民生活課

**一般廃棄物処理（仙台市委託分）事業**…………… 1億57万円  
生活ごみ等の一般廃棄物の処理は、仙台市委託しています。（仙台市委託共同建設した仙台松森工場で処理されています）

**リサイクル推進事業**…………… 733万円  
ビンや容器包装プラスチックなどのごみのリサイクル化を図るため、適正処分・処理を行い、循環型社会の構築に努めます。

**出張所運営事業**…………… 123万円  
町内5か所（富ヶ丘、東向陽台、あけの平、日吉台、成田）の出張所を運営し、地域の身近な窓口として、町民の利便性の向上に努めます。

**一般廃棄物収集運搬処理事業**…………… 2億647万円  
生活ごみ等の一般廃棄物を収集・運搬し、適正に処理します。

**粗大ごみ処理施設運営・維持管理事業**…………… 4,647万円  
富谷町清掃センター内の粗大ごみ処理施設の適切な維持管理に努め、粗大ごみを適正に処理します。



## 総務部 税務課

**固定資産税賦課事業**…………… 3,214万円  
納税者の適正な把握と適正かつ効率的な評価システムの構築を図り、公平で適正な町税の課税に努めます。

## 建設部 都市整備課

**町道維持管理事業**…………… 1億3,968万円  
道路の舗装補修、街路樹の剪定、道路敷の除草などを実施し、町道を適正に管理します。

**側溝整備事業**…………… 1億円  
町内各地区の側溝整備を行います。平成28年度は太子堂、富ヶ丘、鷹乃杜を予定しています。

**町道除融雪事業**…………… 7,780万円  
冬期間の町道管理として、除雪・融雪を行います。

**防犯灯維持管理事業**…………… 6,530万円  
既存の防犯灯の電気代や補修等メンテナンスを行います。

**橋梁維持管理事業**…………… 700万円  
橋梁の予防的な修繕を図り、適正な維持管理を行い、安全を確保します。



## 建設部 上下水道課

**合併処理浄化槽設置事業**…………… 884万円  
合併処理浄化槽の設置および維持管理の費用に対して、その一部を助成し、合併処理浄化槽の一層の普及促進に努めます。

**町道二・三ノ関線外8路線舗装修繕事業**…………… 2億8,700万円  
町道二・三ノ関線等の舗装修繕を行い、道路利用者の安全を確保します。



**道路交通安全施設整備事業**…………… 4,154万円  
交通安全施設を整備することにより、道路利用者の安全を確保します。

**河川維持管理事業**…………… 1,494万円  
河川災害防止や環境保持のため、調整池のフェンス修繕や除草業務等を行い、適正な維持管理を行います。

**防犯灯整備事業**…………… 1,083万円  
防犯灯の新設と既設防犯灯の修繕を適切に行い、通学路や地域の生活道路における防犯上の安全を確保します。

## 保健福祉部 長寿福祉課

**社会福祉協議会補助事業**…………… 3,058万円  
福祉活動を展開する富谷町社会福祉協議会を支援するため、補助金を交付します。

**高齢者在宅生活支援事業**…………… 2,467万円  
高齢者やその家族の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように生活支援および介護予防・生きがい活動の支援を行います。

**高齢者健康づくり事業**…………… 917万円  
高齢者の健康保持や仲間づくり、生きがいづくり、介護予防のための各種事業を開催します。

## 保健福祉部 地域福祉課

**障害者自立支援給付事業**…………… 2億9,319万円  
障害者総合支援法の法定サービスで、介護給付・訓練等給付を行うことにより、障がい者の方が施設や地域で自立した生活が送れるように支援します。

**障害児通所支援事業**…………… 9,723万円  
障害児が適正な療育を受けられるように支援します。

**地域生活支援事業**…………… 2,005万円  
相談支援事業や日常生活用具給付事業、訪問入浴サービス事業などにより、障がい者が自立した生活を営めるよう支援します。

## 総務部 総務課

**消防団員設置・運営事業**…………… 1,938万円  
消防団員の確保・訓練・育成等により、消防体制の強化を図ります。



**自治振興事業**…………… 1,618万円  
地域振興を図るため、各町内会へ補助金を交付し活動を支援します。

**交通安全啓発・教育事業**…………… 159万円  
交通安全運動を実施するなど、交通安全意識の向上を図り、交通事故のない明るいまちづくりを進めます。

**防災用備蓄物品等整備事業**…………… 135万円  
防災活動に必要な資機材や水・食料などの生活物資等を適正に整備管理します。

**消費者行政推進事業**…………… 78万円  
消費生活専門相談員の配置を行い、商品、サービス、契約などに関する相談や苦情を受け付ける消費生活相談窓口を開設します。

**保健福祉総合支援センター運営・維持管理事業**…………… 998万円  
高齢者全般の総合窓口である保健福祉総合支援センターの運営・維持管理費です。

**福祉健康センター維持管理事業**…………… 759万円  
高齢者の生きがいづくり、介護予防事業を行っている福祉健康センターの運営・維持管理費です。



**心身障害者医療費助成事業**…………… 5,747万円  
心身障がい者の方への医療費を助成します。

**地域活動支援センター運営事業**…………… 1,822万円  
地域活動支援センターの運営・維持管理費です。在宅の身体・知的・精神障がい者が、日常生活の訓練や作業、地域社会との交流を通じて、自立した日常生活や社会生活を営めるように努めます。



**消防ポンプ整備事業**…………… 642万円  
災害発生時に迅速で円滑な消防団活動ができるように、志戸田班へ消防ポンプ軽積載車を配備します。



**消防施設整備事業**…………… 527万円  
志戸田班の消防ポンプ格納庫を設置します。

**防災用情報通信設備等維持管理事業**…………… 505万円  
防災行政無線の適正な運用と管理を行います。

**災害対策総務事務**…………… 468万円  
自主防災組織や町内会の防災活動を支援します。災害発生時に迅速に対応できるように、震度情報ネットワーク、衛星携帯電話等の維持管理と地域防災力の向上を図るための自主防災組織の結成および活動支援を行います。

**交通安全指導員設置・運営事業**…………… 294万円  
交通安全指導員の確保と交通安全知識の習得および技術の向上を図ります。

## 企画部 企画政策課

**地域情報化推進事業**……………419万円  
町ホームページを適正に運営・管理するとともに、市制移行に伴うリニューアルを行い、町ホームページをより分かりやすくします。また、ツイッターやフェイスブック等のソーシャルメディアを活用した情報発信体制のさらなる充実を目指します。



## 企画部 財政課

**公有財産維持管理事業**……………9,187万円  
役場庁舎や町が所有する土地・建物等を適正に管理します。



**財政運営事務**……………199万円  
計画的・効果的な財源配分を行い、効率的な財政運営を図ります。

## 市制移行準備に伴う仕事

**市制移行啓発に要する経費**……………2,748万円  
市制移行記念イベントおよびPR活動を行います。

**例規整備に要する経費**……………972万円  
市制移行に伴い発生する例規整備を行います。

**住所表示変更に要する経費**……………259万円  
街区表示板の表示を修正します。

**市制移行申請に要する経費**……………47万円  
市制移行に伴う申請手続きをします。

**施設等表示変更に要する経費**……………5,317万円  
各施設看板・公用車ステッカー等の表示を変更します。

**町民バス事業**……………3,011万円  
町内公共施設を結ぶ町民バスを適切に運営します。70歳以上の方や障害をお持ちの方、65歳以上で運転免許を返納された方などへ、無料乗車証を配布しています。



**長期総合計画推進事業**……………1,448万円  
すでに策定した総合戦略を盛り込んだ「市制」という新たなステージでの新たなまちづくりの方向性を示した富谷市総合計画を策定します。

**行政情報紙発行事業**……………1,341万円  
町と町民との懸け橋である広報とみやを発行し、町の施策に関する情報等を発信します。



**新公共交通システム推進事業**……………200万円  
新たな交通機関を整備するため、交通量調査等準備を進めます。



## 建設部 都市計画課

**一般公園維持管理事業**……………1億1,258万円  
遊具や施設の点検・修繕、除草や樹木の剪定を行い、公園の良好な環境と安全を確保します。

**大亀山森林公園維持管理事業**……………2,182万円  
遊具や施設の点検・修繕等を行い、総合公園としての休養、鑑賞、散歩、運動等の基本機能の維持と安全を確保します。



## 企画部 産業振興課

**労働雇用対策事業**……………1,609万円  
高齢者の就業機会拡充のため、シルバー人材センターへ補助金を交付し、運営を支援します。

**生産調整推進事業**……………1,143万円  
生産調整目標の達成と転作田を活用した農産物の生産拡大を図ります。

**農業振興事務**……………796万円  
農業経営の安定化と効率化を図るため、各種事業を通じて支援を行い、町の農業振興に取り組みます。

**企業誘致事業**……………785万円  
事業所の立地を促進および規模拡大の支援を行い、町の産業振興と雇用機会の拡大を図ります。



**レクリエーション農園支援事業**……………43万円  
休耕田の有効活用として、レクリエーション農園（貸農園）を整備し、都市住民との交流を図ります。

**富谷250園芸促進事業**……………91万円  
野菜栽培農家の増加・栽培量の拡大の支援と産地直売の生産体制の充実を図ります。

**町営住宅維持管理事業**……………838万円  
建物の点検・修繕、団地内の除草等を行い、町営住宅の適正な維持管理に努めます。



**住宅地震対策事業**……………440万円  
木造住宅耐震改修工事助成事業や危険ブロック塀等除却事業等による助成を行い、地震に強い安全な街づくりを促進します。

**中小企業制度融資事業**……………1億806万円  
中小企業振興資金融資をあっせんし、1%に相当する利子補給を行うことで、さらなる中小企業の経営安定を図ります。

**町有林維持管理事業**……………257万円  
町有林の維持管理を行います。

**観光物産振興対策事業**……………232万円  
地場産品の新規創造と既存産品の生産拡大並びに販路の開拓により、産業振興を図ります。

**ブルーベリー産地拡大事業**……………185万円  
町の特産品であるブルーベリーの消費拡大を目指し、富谷町ブルーベリー生産組合への支援と販路拡大に取り組めます。



**認定農業者育成事業**……………129万円  
農業経営改善計画のもとに、農業従事者の経営安定化を図ります。

# 町の財政状況について

平成11年度にピーク（約83億4,000万円）に達した町債残高は、その後減少に転じていましたが、平成23年度より再び増加し、平成28年度末の見込みでも増加しています。（今後の財政運営により増減します。）平成28年度末町民一人あたりに換算すると約13万7,000円の借金となる見込みです。

基金は、財政調整基金の取崩しはあるものの、安定的に推移しており、将来に向けた新たなまちづくりの財源やサービスの充実に充てられています。

## 平成28年度借金(新規借入)見込額の状況

（仮称）富谷町子育て世代包括支援センター新築事業債については、地域活性化事業債を、道路整備事業債については、公共事業等債を借り入れる予定です。

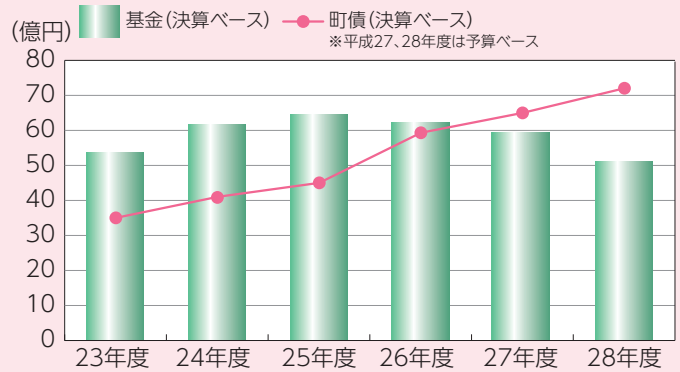
臨時財政対策債（普通交付税削減の補てん）の借り入れを予定していますが、財政運営により発行額を抑制することもあります。

## 平成28年度貯金(基金)取崩しの状況

基金名	取崩額、充当額	充当事業
財政調整基金	8億525万円	歳入歳出の過不足を調整
長寿社会福祉基金	756万円	社会福祉協議会補助事業、高齢者健康づくり事業

# 町の基金(貯金)と町債(借金)

## 基金と町債残高の推移



充当事業	借入額
地域総合整備資金貸付事業債	5,000万円
（仮称）富谷町子育て世代包括支援センター新築事業債	4億620万円
道路整備事業債	1億1,500万円
臨時財政対策債	5億1,200万円

# 予算が決定するまでの主な流れ

予算編成は町長が予算案を作成し、年度開始前に議会の議決を経ることになっています。町が行う事業の効率性が求められるため、各部各課における段階的な作業、精査を経て予算案を編成します。

### 平成27年

- 10月中旬 予算編成方針調整期間  
国政動向、経済情勢、町政課題を把握し、歳入(収入)額を見込み、必要な情報を収集。新年度予算の方向性を部長会議で協議。
- 10月下旬 部長会議にて平成28年度予算編成方針決定・発表
- 11月上旬 予算見積書作成  
各部各課において見積書を作成。部課長に提出。
- 11月下旬 予算見積書財政課提出締切
- 12月中旬 第一次査定（財政課査定）

### 平成28年

- 1月上旬 第二次査定（副町長・企画部長査定）  
財政課長から副町長・企画部長に第一次査定結果の提示。
- 1月中旬 第二次査定内定  
国の平成27年度補正予算および平成28年度予算案により、町の予算に反映する内容の最終判断。
- 1月下旬 第三次査定（町長査定）3回実施  
・町長判断を要する事業や政策的事業について、各部長等からヒアリング内容の説明。基金の運用や町債残高等の総合的検討。  
・平成28年度当初予算案確定(予算書印刷)。  
・部長会議にて各部長等へ最終査定結果を当初予算案として通知。
- 2月下旬 議案審議  
予算書配布。予算案審議のため、予算審査特別委員会の設置。
- 3月中旬 予算案の議決
- 4月 新年度予算執行開始